

第100期 業務のご報告

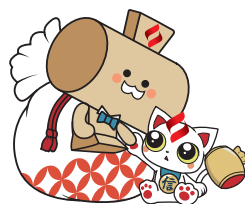
2025年4月1日～2026年3月31日

AdachiSeiwa Shinkin Bank Business Report



信頼・つながり・100周年
足立成和信用金庫

ADACHI SEIWA SHINKIN BANK 100th Anniversary



ごあいさつ



理事長 **土屋 武司**

木々の緑も深みを増し、清々しい向暑の時期となりました。会員の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、当金庫第100期通常総代会を開催し、2025年度の事業および決算のご報告と剰余金処分案等の審議を賜り、満場一致でご承認をいただきました。ここに、第100期（2025年4月1日から2026年3月31日）の事業報告と決算の状況につきまして、謹んでご報告申し上げますとともに、平素のご支援とご愛顧に心より御礼申し上げます。

さて、2025年度を振り返ってみますと、我が国の経済は、4月に大阪・関西万博が開幕されたこともあり、訪日外客数が年間で4,200万人（前年比15.8%増）を突破し過去最高値を記録するなど、インバウンド需要や雇用・所得環境の改善のもとで、全体としては緩やかな回復基調が続いております。また、10月には高市早苗氏が我が国初となる女性首相に就任すると、日経平均株価は初の5万円台に乘せ、さらに12月には「金利のある世界」の到来がより鮮明となる約1年ぶりの利上げ（政策金利0.75%）が決定されるなど、金融市場の環境が大きく変化した年となりました。

一方、我々の地域経済に目を向けますと、物価（価格）高騰や人手不足を背景とした事業継続難、後継者不足による事業承継問題など、依然中小事業者が直面する課題は深刻な状況が続いております。また、最近では中東問題も勃発し、原油や原油を原料とする資材等の調達への影響が徐々に拡大しており、先行きの不透明感が一層増してきている状況です。

こうした状況下、昨年金融庁が公表した「2025事務年度金融行政方針」において、様々な環境の変化に直面する地域が、持続的に発展を目指す中で、幅広い金融仲介機能を発揮しながら地域経済に貢献する力（＝「地域金融力」）を存分に発揮できる環境整備と実践が我々に求められるなど、信用金庫が地域で果たすべき役割は一層重要性を増してきており、当金庫では、「地域応援!“おせっかい宣言”」というキャッチコピーを掲げ、2025年度も役職員一丸となり、地域金融力の強化に向けて取り組んでまいりました。

いよいよ2026年度は当金庫創立100年を迎える大きな節目の年です。節目にあたり、100年という歴史の中で培ってきた当金庫の強み「人や地域との繋がり（太さ）」を存分に発揮し、百年企業としての誇りを胸に、「地域のために!地域と共に!」を念頭に置き、これからも地域に選ばれ、愛される信用金庫として皆さまのお役に立つさまざまな事業に全力で取り組んでまいり所存です。会員の皆さまにおかれましては、何卒倍旧のご愛顧ご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

令和8年6月

足立成和信用金庫
理事長 土屋 武司

当金庫の概況

■ 概 況 (2026年3月末現在)

創 立 大正15年11月11日
本店所在地 〒120-0034
東京都足立区千住1丁目4番16号
純 資 産 179億20百万円
店 舗 数 23店舗・プラザ3か所
会 員 数 30,188先
役 職 員 数 460人

■ 事業成績の推移

区 分	2023年度	2024年度	2025年度
預 金 積 金	582,782 ^{百万円}	588,524 ^{百万円}	601,211 ^{百万円}
貸 出 金	301,487	300,980	304,850
有 価 証 券	156,215	133,209	119,629
総 資 産	606,148	610,100	621,693
経 常 利 益	1,240,570 ^{千円}	554,305 ^{千円}	1,065,391 ^{千円}
当 期 純 利 益	950,912	567,534	689,352
自己資本比率	10.47%	11.68%	11.26%

自己資本比率は、リスクのある資産(リスクアセット)に対して自己資本がどれくらいあるのかを示す指標であり、健全な金融機関の単体自己資本比率は4%以上(国内基準)と定められています。

貸借対照表 (2026年3月末現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)	(百万円)	(負債の部)	(百万円)
現 金	5,926	預 金 積 金	601,211
預 け 金	170,542	当 座 預 金	12,828
買入金銭債権	3,137	普 通 預 金	345,960
有 価 証 券	119,629	貯 蓄 預 金	2,415
国 債	3,586	通 知 預 金	293
地 方 債	21,697	定 期 預 金	222,648
社 債	57,689	定 期 積 金	11,151
株 式	71	その他の預金	5,912
その他の証券	36,584	借 用 金	170
貸 出 金	304,850	借 入 金	170
割引手形	851	そ の 他 負 債	1,769
手形貸付	5,243	未決済為替借	446
証書貸付	297,359	未 払 費 用	438
当座貸越	1,396	給付補填備金	9
外国為替	24	未払法人税等	164
外国他店預け	24	前 受 収 益	48
そ の 他 資 産	4,147	払 戻 未 済 金	34
未決済為替貸	264	職 員 預 り 金	61
信金中金出資金	2,980	リ ー ス 債 務	30
前 払 費 用	7	資産除去債務	20
未 収 収 益	790	その他の負債	515
その他の資産	104	退職給付引当金	237
有形固定資産	9,419	役員退職慰労引当金	133
建 物	3,383	睡眠預金払戻損失引当金	2
土 地	5,543	偶発損失引当金	62
リース資産	25	債 務 保 証	186
その他の有形固定資産	466	負債の部合計	603,773
無形固定資産	190	(純資産の部)	
ソフトウェア	166	出 資 金	2,106
リース資産	1	普 通 出 資 金	2,106
その他の無形固定資産	22	利 益 剰 余 金	26,082
繰延税金資産	4,485	利 益 準 備 金	2,212
債務保証見返	186	その他利益剰余金	23,870
貸倒引当金	△ 846	特 別 積 立 金	22,800
(うち個別貸倒引当金)	(△ 670)	(地域協調基金積立金)	(100)
		当期末処分剰余金	1,070
		処分未済持分	△ 10
		会員勘定合計	28,178
		その他有価証券評価差額金	△ 10,258
		評価・換算差額等合計	△ 10,258
		純資産の部合計	17,920
資産の部合計	621,693	負債及び純資産の部合計	621,693

損益計算書 (2025年4月1日～2026年3月31日)

科目	金額	科目	金額
	(千円)		(千円)
経 常 収 益	10,213,276	経 費	5,673,430
資金運用収益	7,905,130	人 件 費	3,540,353
貸出金利息	5,245,314	物 件 費	1,925,566
預け金利息	1,028,967	税 金	207,511
有価証券利息配当金	1,541,946	その他経常費用	292,921
その他の受入利息	88,901	貸倒引当金繰入額	168,930
役務取引等収益	846,276	貸 出 金 償 却	51,235
受入為替手数料	358,218	その他資産償却	14,408
その他の役務収益	488,057	その他の経常費用	58,347
その他業務収益	691,959	経 常 利 益	1,065,391
外国為替売買益	11,682	特 別 損 失	47,985
国債等債券売却益	552,743	固定資産処分損	4,384
その他の業務収益	127,534	減 損 損 失	43,601
その他経常収益	769,910	税引前当期純利益	1,017,405
償却債権取立益	69,207	法人税・住民税及び事業税	301,052
株式等売却益	648,832	法人税等調整額	27,000
その他の経常収益	51,871	法人税等合計	328,052
経 常 費 用	9,147,885	当 期 純 利 益	689,352
資金調達費用	1,126,199	繰越金(当期首残高)	380,690
預 金 利 息	1,112,242	当期末処分剰余金	1,070,043
給付補填備金繰入額	9,123		
借 用 金 利 息	2,548		
その他の支払利息	2,283		
役務取引等費用	543,376		
支払為替手数料	95,777		
その他の役務費用	447,598		
その他業務費用	1,511,957		
国債等債券売却損	238,976		
国債等債券償還損	1,265,614		
その他の業務費用	7,366		

剰余金処分 (2025年4月1日～2026年3月31日)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	(円) 1,070,043,450
剰余金処分量	741,853,093
普通出資に対する配当金 (年2.0%)	41,853,093
特別積立金 (任意特別積立金)	700,000,000
繰越金(当期末残高)	328,190,357

以上のとおり報告します。

2026年6月22日

足立成和信用金庫

理事長 土屋 武司 常勤理事 森田 善信
専務理事 木村 泰治 常勤理事 本村 昭
常務理事 白幡 剛 理 事 高杉 浩明
常勤理事 岡田 静雄 理 事 村田 和子
常勤理事 山口 和男 理 事 伊藤 茂

以上の各項目監査の結果、適法かつ正確なることを認めます。

常勤監事 加藤 定雄

常勤監事 行木 寿夫

員外監事 酒井 正美

総代会の概要

1. 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、全員出席による総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の意見を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任などの重要事項を決議する最高意思決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

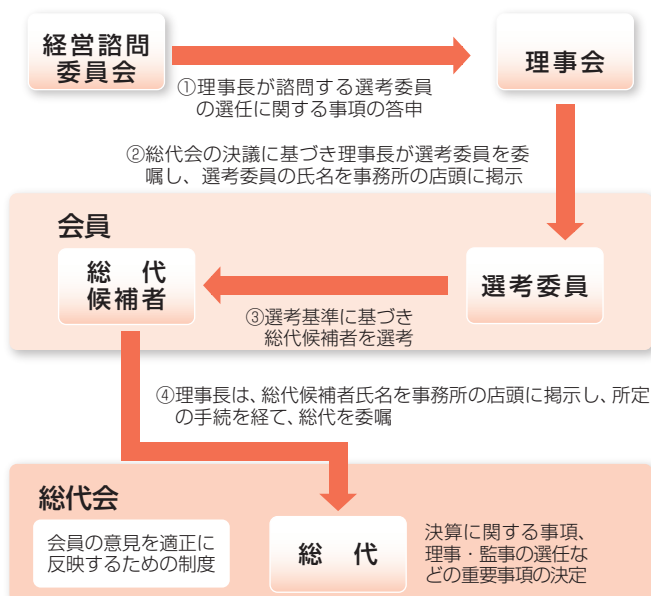
2. 総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

- ・総代の任期は2年で、定年は80歳です。
- ・総代の定数は90人以上120人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定めます。

総代会の仕組み

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



なお、2026年3月31日現在の総代数は101人で、会員数は30,188先です。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の意見を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。

- ①総代会の決議により、会員のうちから総代候補者選考委員を選任する。
- ②選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③上記②により選考された総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

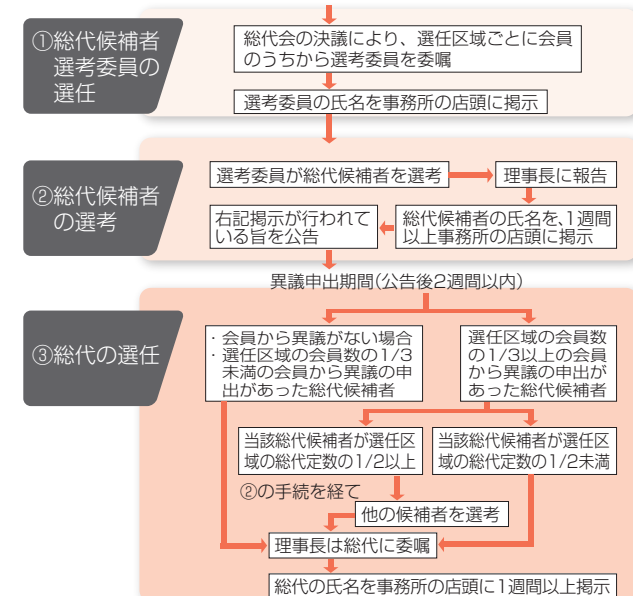
(参考)

総代候補者の選考基準

- ①総代候補者は、当金庫の会員でなければならない。
- ②総代候補者の選考基準は次のとおりとする。
 - ・総代としてふさわしい見識を有している方
 - ・良識をもって正しい判断ができる方
 - ・人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している方
 - ・その他総代候補者選考委員が適格と認めた方

総代が選任されるまでの手続

地区を6区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定めます



2025年度における当金庫の取組み

【100周年記念事業】記念ロゴ・キャッチコピー作成&新キャラクター誕生

当金庫は2026年11月11日に創立100周年を迎えます。長年にわたりご愛顧を賜っております皆さまに、謹んで御礼申し上げます。

このたび、創立100周年を記念し、ロゴ・キャッチコピー作成および新キャラクター制作をいたしました。

【ロゴ・キャッチコピー】

ロゴ・キャッチコピーは当金庫職員からの公募により決定いたしました。

ロゴマークは「100」という数字を中心に、虹色のアーチとわが街を囲む川を描くことで、「未来へつなぐ夢の架け橋」が表現されています。さらに、手をつないで家族で歩くシルエットを入れることで、地域と共に歩み、互いに助け合うイメージを表現したものとなっております。

【新キャラクター「こづじい」「まねきたん」】

新キャラクターの制作にあたって、旧本店ビルの屋上に設置されていた「打ち出の小槌」モニュメント※をモチーフとして、当金庫と同じ千住で同時期に創立した潤徳女子高等学校美術コースの生徒22名にデザイン案を作成いただきました。

寄せられた案はいずれも魅力的で、当金庫役職員により厳正に選考され、「こづじい」「まねきたん」誕生に至りました。

多くの作品の想いを受け継ぎ、地域に笑顔と幸福を振りまく愛されキャラとして活躍してまいります。皆さま応援のほどよろしくお願いいたします。

※「打ち出の小槌」モニュメントは、1957年に建築された旧本店ビルの屋上に、地域の繁栄と発展を願う造形物として設置されていました。旧本店ビルは2016年に建替えられましたが、地域の繁栄と発展への願いを未来へ受け継ぐため、モニュメントは新たな本店本部ビル6階のギャラリーに移設し、現在も展示されています。



足立成和信用金庫

ADACHI SEIWA SHINKIN BANK 100th Anniversary

信頼・つながり・100周年



こづじい

こづじい:「打ち出の小槌」モニュメントに宿っていた神様が、地域に幸福をもたらすために現れた。



まねきたん

まねきたん:こづじいと一緒に暮らすうちに招き猫の才覚が芽生えた。こづじいと共に、地域へ幸福を振りまいている。

【100周年記念事業】

多目的スペース「YUIテラス」オープン

「YUIテラス」は、世代を問わず楽しめるスポーツ「モルック」や「ポッチャ」を体験できる場として、あるいは日々の憩いの場として幅広くご利用いただけるスペースです。

2025年12月15日に開催されたオープニングイベントでは、スポーツ体験会のほか、キッチンカー出店や手芸ワークショップ、パン販売などが行われ、多くの地域住民の方々に賑わいました。

本スペースを地域住民や地域団体の皆さまへ貸し出すことで、地域の賑わい創出と活性化を目指しています。

ポッチャ体験の様子



モルック体験の様子



【100周年記念事業】

子ども向け「会長体験」実施

「地域の未来を支えるお子さまたちに当金庫のファンになってもらいたい」という思いから、2025年7月～9月に実施した「子育て応援!定期積金キャンペーン」の特典として、初の「会長体験」を企画いたしました。

当選した2世帯・計5名のお子さまたちは、役員車での出勤、朝礼参加、お客さまへの挨拶訪問、札勘、1億円の重さ体験などを行いました。

「将来この仕事をしてみたい」「会長を目指したい」といった嬉しい感想が寄せられ、未来を担う子どもたちが信用金庫の仕事に親しむ素晴らしい機会となりました。



お客さまのところへ訪問し名刺交換



会長の椅子に座って稟議の決裁

【100周年記念事業】明治座観劇会開催

2026年1月21日、今までお取引いただいたお客さまや地域の皆さま方、また、関係各位や役職員の家族の皆さまに感謝の気持ちを込めて、明治座にて「松平健&コロケ45周年特別公演」を開催いたしました。

当日は、100周年記念ロゴを箔押しした紙袋に、お土産などを入れてご来場の皆さまにお渡しいたしました。

観劇もとても盛り上がり、笑顔があふれました。



100周年記念ロゴを箔押しした紙袋と来場者にお土産を渡す様子



明治座入口にてお客さまをお出迎えする様子

【100周年記念事業】「千住宿」開宿400年祭」開催

足立成和信用金庫発祥の地「千住」は、1625年(寛永2年)五街道の整備により、日光・奥州街道の初宿(第1番目の宿駅)に指定された「宿場町」で、2025年に開宿400年という大きな節目を迎えました。

千住に本店を構える当金庫では、足立区、東京商工会議所 足立支部とともに地元企業や団体と協力し、年間を通じて開宿400年を盛り上げる「千住宿」開宿400年祭」を企画し、さまざまなイベントを開催いたしました。



▲千住宿開宿400年記念ロゴ

千住「魅力」満喫スタンプラリー実施

「千住」で「食べて」「買って」「巡って」楽しむデジタルスタンプラリーを4月～6月、7月～9月、10月～12月の3期に分けて実施。

スタンプを集めた方には「千住」にちなんだ豪華賞品や千住宿開宿400年記念ロゴのグッズをプレゼントいたしました。



「おもい、わたる」ポスター制作・掲示

千住を含め足立区の方々にご協力をいただき、「千住宿」開宿400年祭」の機運向上を目的としたイメージポスター「おもい、わたる」を20種制作。

本ポスターは、第44回信用金庫PRコンクールにおいて、最優秀賞「全信懇会長賞」を受賞いたしました。



2025年5月18日オープニングイベント開催

開幕式典として、2025年5月18日に北千住駅南口(仲町口)コンコースにてオープニングセレモニーを開催。

同日午後には、「千住宿「魅力」発見マルシェ」と題して、当金庫本店横の東京芸術センター前広場とカノン千住(東武ストア)前広場にて、地元団体によるステージパフォーマンス、「千住宿」の銘品や物産を販売するマルシェ、「千住宿」体験ワークショップを開催いたしました。



▲「浦安の舞」の様子

◀テーブルカットの様子

▲ワークショップの様子
◀マルシェの様子

2025年11月1日・2日・3日「千住宿」開宿400年祭[本祭]」開催

「千住宿」開宿400年祭」の[本祭]として、下記4つのイベントを開催いたしました。

1 プロジェクションマッピング

千住にもキャンパスがある東京藝術大学に、千住にまつわる人物や風景を織り交ぜた映像を制作していただき、当金庫本店本部ビルの壁面に投影いたしました。



2 地口あんどんナイト

足立区内の小学生や高校生らが作った約300個の「地口あんどん」を、千住神社など計5か所に設置し、千住の夜を明るく優しく照らしました。



▲地口絵制作体験会の様子

◀プロジェクションマッピングと地口あんどんナイトの様子

3 千住楽市

江戸五街道各宿の銘菓や千住にゆかりのある企業・団体による食品等の販売、体験型ワークショップやステージパフォーマンス披露などを、千住の寺社など全9か所で実施いたしました。



▼南京玉すだれパフォーマンス

4 千住街巡り日光街道「御宿場印」スタンプラリー

千住楽市の開催場所を含めた全11か所を巡りながら「日光街道 御宿場印めぐり」スタンプを集めた方に、千住宿開宿400年記念グッズをプレゼントするイベントを実施いたしました。



▲千住街巡り日光街道「御宿場印」スタンプラリーチェックポイントの様子

【地域経済活性化・100周年記念事業】舎人公園「千本桜まつり2026」開催

2026年3月28日・29日、都立舎人公園にて「千本桜まつり」(主催:一般財団法人足立区観光交流協会 等)が開催されました。

例年、当金庫で2020年度より発行している地域応援情報誌『ASyell! (あすエール!)』の名称から、「あすエール!エリア」として当金庫関連事業者の出店エリアを設けておりましたが、2026年11月に当金庫が創立100周年を迎えることから、今回は「**あだちせいわ 創立100周年エリア**」と名付け、当金庫や連携信用金庫(鹿沼相互信金、城南信金、西武信金、瀧野川信金、平塚信金、川口信金、青木信金、青い森信金)の推薦する**100**以上の事業者にご出店いただき、商品販売やワークショップ等を実施いたしました。

また、当金庫も「あだちせいわ100周年ひろば」として出店し、スタンプラリーやポッチャ・モルックの体験会を実施し、ご参加いただいた方に当金庫新キャラクター「こづじい&まねきたん」グッズをプレゼントするなど、当金庫の創立100周年をPRいたしました。

満開の桜と晴天に恵まれた2日間、会場へは大変多くの方々にご来場いただき、大いに盛り上がりしました。



▲満開の桜の傍に立ち並ぶ
事業者出店ブースと
ご来場された大勢の人々

「あだちせいわ100周年ひろば」の様子▲
上:モルック体験
下:ポッチャ体験

【事業支援】「創業カフェ(創業者交流会)」開催

当金庫は、創業前後の事業者さまが抱える課題の共有や仲間づくりを支援するため、2016年より「創業カフェ(創業者交流会)」を定期開催しております。

2025年度は「創業後の売上拡大」をメインテーマに掲げ、2025年7月(参加:13名)と2026年2月(参加:16名)の計2回にわたりセミナーおよび交流会を実施いたしました。

参加者からは「他者の意見に触れ、販路開拓のヒントを得た」「SNS活用の重要性を認識した」といった声が寄せられ、多面的な動機付けにつながっています。当金庫は今後も、地域を支える新興企業のコミュニティ形成と持続的な成長を支援してまいります。



【事業支援】足立区・日本政策金融公庫千住支店との三者連携「事業承継セミナー」開催

当金庫は2023年2月に足立区および日本政策金融公庫千住支店と締結した「事業承継支援に関する覚書」に基づき、2026年2月19日に三者連携による「事業承継セミナー」を共催いたしました。

当日は地域事業者22先にご参加いただき、「円滑な事業承継を実現するために必要な基礎知識」をテーマに、【親族内・外への承継時期や手法】【自社株評価の仕組み】など、一歩踏み込んだ実務的な内容を解説いたしました。

参加者からは「具体的な手順が理解でき、大変参考になった」との声をいただくなど、地域の経営課題解決に向けた有意義な連携事業となりました。



【お客さま向け親睦旅行】新緑の美しい京都と大阪・関西万博を巡る2泊3日の旅 実施

金庫創立100周年という記念すべき佳節を前に、従来実施してきた「ニコニコクラブ(年金友の会)親睦旅行」の枠組みを広げた、お客さま向けの親睦旅行を2025年5月に実施いたしました。

青もみじが美しい新緑の京都、熱気あふれる大阪・関西万博、そして有馬温泉では旅の疲れを癒やし、白亜の天守閣が美しい姫路城を見学するなど、見どころ満載の旅行となりました。

当金庫は今後も、こうしたイベントを通じて地域のお客さまとの結びつきを強化してまいります。



当金庫における過去の地域貢献活動は、ディスクロージャー誌にて詳細に掲載しております。
右記の二次元コードよりホームページにアクセスして、お気軽にご覧ください。



商品・サービスのご案内



● 親族間売買やセカンドハウスなどに使えます！

あだちせいわ住宅ローン NewLife

通常の住宅ローンでは保証が難しいケースや物件などにもご利用いただける、現代社会のさまざまなニーズにこたえた新しい住宅ローンで、2026年4月よりお取扱いを開始いたしました。

詳しくはホームページをご参照ください ▶▶▶



● 当金庫創立100周年優遇金利！

住宅ローン借換専用 あだちせいわのまるごとかりかえ君

月々の住宅ローンの支払負担を抑えられる、住宅ローン借換専用商品です。所定の条件を満たすと合計最大▲0.550%優遇されます。2026年6月～2027年3月末までの限定商品ですので、この機会に住宅ローンの借換をご検討ください。

詳しくはホームページをご参照ください ▶▶▶



● お手持ちのスマホで明細確認！

しんきん通帳アプリ

お手持ちのスマートフォンから簡単な操作で「紙通帳」から「通帳アプリ」へ切り替えが可能です。アプリをご利用いただくことで、最大10年間分の入出金明細（※紙通帳に記帳済みのものを除く）の確認や、期間・金額による明細検索、メモ情報の入力が行えるようになります。さらに、総合口座担保定期預金のお預入れ・ご解約もアプリ内で手続きでき、大変便利です。

詳しくはホームページをご参照ください ▶▶▶



六町・北千住・西新井 地域応援相談プラザ

水曜を除く
平日夜19時までと
土日も相談承ります！

平日の日中での窓口来店が難しい方向けに相談特化型店舗を開設しております。ローン・投資信託・保険・ご相続・資金繰り・事業承継など、幅広くご相談いただけます。また、Webで簡単に来店予約いただけます。

※毎週水曜、祝日、年末年始、GWは休業となります。
※来店予約いただいた方を優先的にご案内いたします。

ご来店予約は
こちらから



2025年度における「1年のあゆみ」は
2026年7月末発行予定の
ディスクロージャー誌に掲載予定です。
ディスクロージャー誌一覧はこちらから



地域応援相談プラザ含む
店舗・ATMの営業時間等は
こちらから



LINE公式アカウントでは、
当金庫に関するお知らせや、
地域の情報等を配信中！
友だち登録はこちらから

